

経営学部経営学科 教育課程編成・実施の方針

経営学部経営学科は、以下に示す教育課程を編成し、実施していくこととします。

本学部では、教育研究上の目的（理念・目的）で目指すところの、「複雑化・国際化が加速する現代社会に即した、経営理論とその実践への応用力及び論理的思考力を備えた、企業を始め官公庁、NPO 法人等の各種組織体で活躍できる人材の育成」を考慮して科目を設けています。

本学部の学生の進路は、多様な業種や職種が考えられ、また就職後も配置転換、転職等、多様な職場を経験する可能性があることから、多様な科目を段階的、体系的に履修できるように配慮しています。具体的には、以下のように科目を分類し、また履修モデルを提供する等の配慮を心がけています。

1. 全学共通科目と学部固有科目

複雑化・国際化が加速する現代社会に対応するためには、幅広い視野が不可欠であり、専門知識とともに幅広い視野を養う教養知識が必要であることから、以下のとおり全学共通科目と学部固有科目を設けています。

- ①全学共通科目：幅広い視野を養うための、コミュニケーションや自然、人間、社会に関連した科目
- ②学部固有科目：経営学に関連した専門知識や技能を身につける科目

2. 学部固有科目の区分

専門知識を段階的に身につけることができるように、学部固有科目を以下のとおりに大きく分類しています。

- ①必修科目：経営学を学ぶ上で、また将来の進路を考える上で必須の知識や技能を身につける初年次教育科目
- ②基礎科目（選択必修科目）：経営学を学ぶ上で必要な基礎知識を身につける科目
- ③基幹科目（選択必修科目）：経営学の各分野を深く学ぶ上で事前に必要となる知識を身につける科目

④展開科目（選択科目）：経営学の各分野を深く学ぶ科目

3. 学部固有科目の科目群

専門知識を分野別に身につけるために、学部固有科目を以下のとおりに大きく分類しています。

①企業・戦略分野：組織の中・長期的な方針・計画を立案し、実現する方法について学ぶ

②組織・管理分野：経営の基礎となる組織の運用・管理に関する手法について学ぶ

③会計・財務分野：資金や金融の観点から、経営について学ぶ

④演習科目：少人数の双方向型講義により、各専門分野に関する知識を身につける

⑤グローバルビジネス・コミュニケーション：

グローバル化に対応するためのコミュニケーションの技能を高める

⑥ビジネス・コンピューティング：

情報化に対応するためのコンピュータと情報の活用技能を高める

⑦関連科目：経営学を理解する上で重要な周辺の知識を獲得する

4. 学修成果（教育目標）と学部固有科目との関係

学修成果に関連する代表的な学部固有科目は、以下のとおりです。

①コンピュータ、外国語及び簿記・会計に関する基礎的能力を身につけている。

「ビジネス・コンピューティングⅠ・Ⅱ」「ビジネス・イングリッシュⅠ・Ⅱ」「簿記入門Ⅰ・Ⅱ」等

②企業を始めとする各種組織体経営に関する基礎知識と高度の専門知識を体系的に備えている。

「企業入門」「マーケティング入門」「組織デザイン論」「経営管理論」「経営戦略論」「会計学Ⅰ・Ⅱ」「経営財務Ⅰ・Ⅱ」等

③各種組織体経営に関する問題を主体的に発見し、論理的に分析・解析することができる。

「ゼミリテラシー」「ゼミナールⅠ～Ⅵ」「プロジェクト研究A～D」「実践・Web マーケティング」「ビジネス情報分析」等

④自分の考えや意見を、プレゼンテーションや討議を通して伝えることができる。

「学びと仕事のリテラシー」「ゼミナールⅠ～Ⅵ」「プロジェクト研究A～D」等

⑤多様な人の考えや意見を理解しつつ、自分の個性を生かしながら他の人々と共同作業を進めていくことができる。

「学びと仕事のリテラシー」「ゼミナールⅠ～Ⅵ」「プロジェクト研究A～D」等

⑥基礎的な情報の収集や必要なコミュニケーションを外国語でも行うことができる。

「海外ビジネス研修」「ビジネス・イングリッシュⅢ・Ⅳ」「アドバンスト・ビジネス・イングリッシュⅠ～Ⅳ」等

⑦多様な異文化を理解できるグローバルな視点を備えている。

「海外ビジネス研修」「異文化コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「国際ビジネス戦略Ⅰ・Ⅱ」「国際経営論」等

5. カリキュラム実施における取り組み

これらのカリキュラムの円滑な運営のために、学部として、シラバス、カリキュラム、講義内容等の自己点検活動を通して、教育の質を確保するよう取り組んでいます。また、成績評価については、個々の教員が学修到達目標に基づき、厳格な成績評価を行っています。さらに、学生の支援として、入学時に実施される履修ガイダンスや新入生オリエンテーションを通して、カリキュラムの理解を促し、また個人の必要に応じた履修ができるように支援しています。